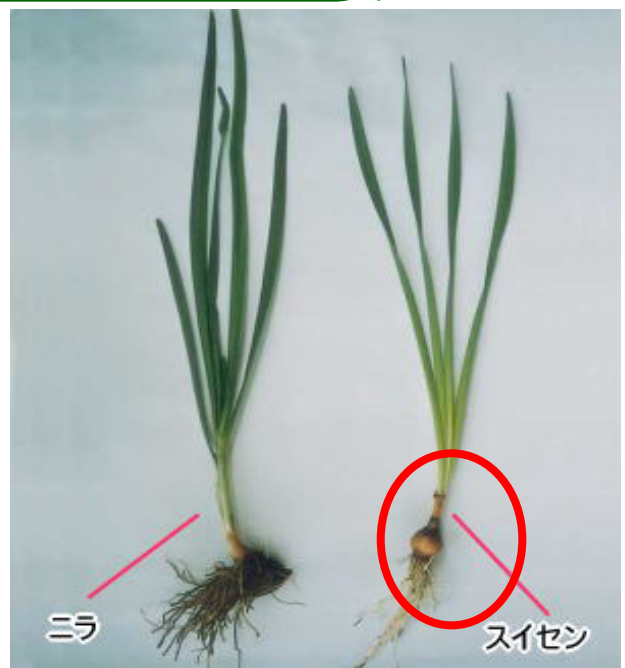


その山野草大丈夫？

H29.5.1

毎年、山菜や野菜とまちがえ有毒植物を食べて、食中毒になるケースがあります。命に関わることもあるので、有毒植物の特徴をしっかりと確認しましょう。

まちがえやすい有毒植物



	ニリンソウ	トリカブト (有毒)		ニラ	スイセン (有毒)
茎	中心部が空洞	(中心部まで) つまっている	におい	強烈な臭い	なし
葉柄	(根元から) 一本立ち	茎に柄が交互についている	鱗茎 (球根)	なし	丸型

食中毒をおこさない ための注意事項

ニンソウ トリカブト(有毒)



▼ 確実に食べられるとわかるものだけを採りましょう。

(図鑑などで安易に判断しては危険です。)

▼ 山野では山菜と有毒植物が入り混じって生えていることが多いので、慎重に採りましょう。

▼ いただきものは見た目や臭いで判断できない場合に食べない選択を！

※ 山野草を食べて、むかつきやしびれなどの異常を感じたときは、残品を持って早急に医療機関を受診しましょう。

県内での山野草の誤食による主な食中毒（昭和30年～）

誤食した有毒植物	件数	原因
トリカブト	19	ニンソウと誤認
スイセン	9	ニラと誤認
チョウセンアサガオ	7	ゴボウと誤認

昨年は**スイセン**の誤食による食中毒が**2件**発生しています

食用と確実に判断できない植物は

採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！

絶対に